

個人投資家向け情報提供

1. 評価対象企業（28社）

積水ハウス、麒麟ホールディングス、味の素、J. フロント リテイリング、野村不動産ホールディングス、T I S、日産化学、三井化学、スパイダープラス、積水化学工業、野村総合研究所、アステラス製薬、塩野義製薬、富士フイルムホールディングス、出光興産、J F Eホールディングス、セガサミーホールディングス、デンソー、Mac bee Planet、豊田合成、三井物産、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三井住友フィナンシャルグループ、東京海上ホールディングス、九州旅客鉄道、日本航空、日本電信電話、ソフトバンク

（証券コード協議会銘柄コード順）

2. 評価方法等

(1) 評価対象企業の選定

優良企業選定の評価対象企業は、本年度のディスクロージャー優良企業選定対象である各業種（17業種）および新興市場銘柄についての評価結果において、各業種等の上位1割（評価対象企業の数で10で割った数（小数点第1位を切上げ））のうち、2022年7月から2023年6月までの期間において、個人投資家向け会社説明会を開催した28社とした。

(2) 評価分野の構成

| 評価分野 | 本文中の略称 | 評価項目(注1)数 | 配点 |
|-------------------|--------------|-----------|-----|
| ①個人投資家向け会社説明会の開催等 | 個人投資家向け会社説明会 | 5 | 19 |
| ②ウェブサイトにおける開示等 | ウェブサイト | 9 | 60 |
| ③事業報告書等（注2）の内容 | 事業報告書等 | 3 | 21 |
| | | 17 | 100 |

（注1）具体的な評価項目の内容および配点は後掲。

（注2）直近事業年度について、個人投資家が容易に取得可能な、事業・業績の概況について、わかりやすい解説を行っているIR関連資料（事業報告書、株主通信、アニュアルレポート、統合報告書等）の中で、会社側から提示されたいずれか1種類。

(3) 評価方法

評価項目（全17項目）のうち、個人投資家向け会社説明会の開催の有無などの6項目についての評価は、各評価対象企業にアンケート調査を実施し、その回答結果を基に配点を付した。残りの11項目の評価は、ディスクロージャー研究会「個人投資家向け情報提供専門部会」の委員（14名）が行い、最終評価は両者の配点を合算して行った。

3. 評価結果

(1) 総括（「個人投資家向け情報提供における評価比較総括表」は後掲）

本年度の評価対象企業は、上記2. (1)のとおり選定しており、昨年度から相当程度入れ替わっている。また、項目内容・配点の一部を見直している。このため、昨年度（評価対象企業30社）と同列には比較できないが、本年度の総合評価平均点は78.2点（昨年度79.2点）となった。その内訳は、評価点80点台が15社（昨年度16社）、70点台が9社（昨年度12社）、70点未満4社（昨年度2社）となった。

3つの評価分野の平均得点率（評価対象企業の平均点／配点（以下省略））を見ると、個人投資家向け会社説明会が76%（昨年度79%）、ウェブサイトが79%（昨年度同得点率）、事業報告書等が79%（昨年度80%）となり、個人投資家向け会社説明会および事業報告書等が昨年度をやや下回った。

(2) 評価対象企業に対するアンケート結果を基にした評価

- ① 評価対象企業へのアンケート結果を基に評価した6項目について見ると、個人投資家向け会社説明会に関しては、2022年7月から2023年6月までの1年間の平均開催回数は、3.0回（昨年度2.4回）であり、経営トップが説明を行っている企業は、対象企業28社中13社（46%）で、その割合は昨年度（47%）とほぼ同水準であった。
- ② 個人投資家向け会社説明会の内容をウェブサイトに掲載している企業は25社（89%）で、その割合は昨年度（97%）を下回った。25社の内、配布資料に加え動画または音声配信により視聴できる企業は23社（92%）で、その割合は昨年度（97%）を下回った。
- ③ ウェブサイトに関しては、独立した個人投資家向けサイトを設けている企業は28社（100%）で、その割合は昨年度（82%）に比べ大幅に上昇した。
- ④ 「各種説明会（個人投資家向け説明会を除く）の内容は、ウェブサイトに掲載されて誰でも動画で視聴できること」については、視聴できる企業が24社（86%）で、その割合は昨年度（97%）を下回った。

(3) 専門部会委員による評価

専門部会委員は、ウェブサイト等における開示内容が一般投資家に理解できるように具体的にわかりやすく説明、記載されているか、また、利用しやすいように工夫がされているかといった観点から、11項目について評価を実施した。

【個人投資家向け会社説明会】

- (a) 「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していますか」（平均得点率75%〔昨年度76%〕）（参考）個人投資家向け会社説明会の内容がウェブサイトに掲載されている企業（25社）のみの平均得点率81%〔昨年度78%〕

【ウェブサイト】

- (b) 「IRに関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつわかりやすく工夫されていますか」（平均得点率83%〔昨年度81%〕）
- (c) 「個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていますか。また、IR情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか」（平均得点率78%〔昨年度75%〕）（参考）上記(2)③の独立した個人投資家向けサイトを設けている企業（28社）の平均得点率78%〔昨年度77%〕
- (d) 「事業内容（主力商品、主力サービス等）が具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率81%〔昨年度83%〕）
- (e) 「ウェブサイトに掲載されている各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）について」
 - A 「業績の動きが、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率78%〔昨年度79%〕）
 - B 「経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的にかつ、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率80%〔昨年度81%〕）
 - C 「ESG（人的資本、人権を含む）について、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。」（平均得点率78%〔昨年度77%〕）

- (f) 「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等、全体的に充実し、わかりやすいですか」（平均得点率 66%〔昨年度 67%〕）

【事業報告書等】

- (g) 「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ、理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていますか」（平均得点率 81%〔昨年度 84%〕）
- (h) 「経営方針、中・長期経営ビジョンが、ESGに関する情報も含めて、わかりやすく、かつ簡潔に説明されていますか。」（平均得点率 78%〔昨年度 80%〕）
- (i) 「業績の動きがわかりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていますか」（平均得点率 77%〔昨年度 79%〕）

(4) 上位3企業の評価概要

第1位 野村総合研究所（ディスクロージャー優良企業〔4回連続4回目〕、

総合評価点 85.9点〔昨年度比-1.0点〕

- ① 同社は、ウェブサイトが第1位（得点率〈以下省略〉86%）、個人投資家向け会社説明会が第4位（89%）、事業報告書等（「統合レポート2023」）が第8位（81%）となった。
- ② 個人投資家向け会社説明会においては、評価対象企業に対するアンケート項目（全4項目）で「個人投資家向け会社説明会は、リアル（対面）形式と、オンライン形式の両方で行っていること」を除く3項目が、満点評価となったことに加え、「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していること」も最も高い評価となり、この分野において第4位となった。これらに関連して、沿革から始まる会社の説明が分かりやすい。高収益を支えている共同利用型サービスの解説も簡潔・簡易で好印象との声や、事業内容・売上構成・他社比での優位性がわかり易く説明されていたとの声が寄せられた。また、資料として動画を使用するなどの工夫がなされ、わかりやすいとの声もあった。
- ③ ウェブサイトにおいては、「経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的にかつ、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」が同得点第1位となり、同項目を含む「ウェブサイトに掲載されている各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）」（3項目）は最も高い評価となった。これらに関連して、強固な顧客基盤を有し、継続的な事業の多さが業界トップの利益率を示現していることがよく理解できるとの声があった。「IRに関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ、わかりやすく工夫されていること」がトップと僅差の同得点第2位となった。これに関連して、無駄な装飾がなく、実用性を重視したサイトに仕上がっている。必要な情報を探しやすいとの声が寄せられた。「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等、全体的に充実し、わかりやすいこと」は最も高く評価された。これに関連して、「NRIの強みについて」や「野村HDとの関係性について」など企業情報に関する質問項目が充実しているとの声や、設問に過不足なく、リンクを活用するなど、うまくできているとの声が寄せられた。
- ④ 事業報告書等においては、「経営方針、中・長期経営ビジョンが、ESGに関する情報も含めて、わかりやすく、かつ簡潔に説明されていること」が同得点第5位となった。これに関連して、プロセスや取組みをしっかりと描いたうえで、詳細説明が工夫の凝らされた図表等を交えてなされているとの声があった。一方、「業績の動きがわかりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていること」（第12位）は平均得点率と同程度にとどまった。これに関連して、業績は数値データが中心で、業績動向の定性情報がやや不足している印象との声があった。

第2位 東京海上ホールディングス、総合評価点 84.7点〔昨年度比-1.5点〕

- ① 同社は、個人投資家向け会社説明会が第1位（93%）、ウェブサイトが同得点第4位（84%）、事業報告書等

（「2022 統合レポート」）が同得点第 12 位（80%）となった。

- ② **個人投資家向け会社説明会**においては、評価対象企業に対するアンケート項目（全 4 項目）が全て満点評価となったことに加え、「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していること」も評価され、この分野において第 1 位となった。これらに関連して、事業成長のプロセスや他業種との業績比較など様々な角度から分析されているとの声が寄せられた。また、投資家が知りたいと思う情報が専門的な知識がなくとも理解できる内容となっているとの声もあった。
- ③ **ウェブサイト**においては、「個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていますか。また、IR 情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していること」が第 2 位、「IR に関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ、わかりやすく工夫されていること」も同得点第 2 位となり、これらの結果、この分野において同得点第 4 位となった。これらに関連して、取得したい情報にアクセスしやすいサイト設計となっていることを評価する声が寄せられた。
- ④ **事業報告書等**においては、「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていること」（同得点第 11 位）が、平均得点率と同程度となった。これに関連して、図表で視覚的に見せる工夫がされているとの声が寄せられた。なお、情報量は豊富であるが、業績が短期間の動向を記載するにとどまっているとの声もあった。

第 3 位 味の素（ディスクロージャー優良企業 [3 回連続 3 回目]、総合評価点 84.3 点 [昨年度比 -2.0 点])

- ① 同社は、**事業報告書等**（ASV レポート（統合報告書）2022）が第 2 位（85%）、**ウェブサイト**が第 7 位（84%）、**個人投資家向け会社説明会**が第 11 位（85%）となった。
- ② **個人投資家向け会社説明会**においては、評価対象企業に対するアンケート項目（全 4 項目）のうち、3 項目が満点評価となった。また、「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していること」が、高く評価された。これに関連して、自社の強み、マーケティング、スタートアップとの協業など事例豊富に戦略をわかりやすく説明しており出色の出来栄えとの声や、無形資産に焦点を当てたプレゼンテーションは興味深い内容であるとともに、味の素の技術力の高さを改めて認識させられたとの声が寄せられた。また、事業構成やビジョンが詳しく説明されているほか、プレゼンテーションに若い社員が参加し、工夫が見られるとの声もあった。
- ③ **ウェブサイト**においては、「IR に関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ、わかりやすく工夫されていること」が同得点第 2 位、「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等全体的に充実し、わかりやすいこと」が同得点第 4 位となった。これらに関連して、情報は豊富な中でも探しやすくわかりやすいとの声があった。また、リンクを設け、質問に対して必要な資料へアクセスできることや問い合わせ窓口に関する記載が明確に表記されており活用しやすいことを評価する声が寄せられた。
- ④ **事業報告書等**においては、「経営方針、中・長期経営ビジョンが、ESG に関する情報も含めて、わかりやすく、かつ簡潔に説明されていること」が、最も高い評価となった。これに関連して、ESG の中の人財投資を ROIC 経営方針に取り入れており好印象との声や ESG 要素を踏まえながら、事業ごとに中長期的な成長プロセスを示していることを評価する声が寄せられた。

上記の評価結果のほか、業種別専門部会の評価結果も踏まえ、当専門部会において検討した結果、**野村総合研究所**および**味の素**の 2 社について、その努力と姿勢が、ディスクロージャーのさらなる進展のために他の企業の模範となると認め、本年度の個人投資家向け情報提供における優良企業として選定した。

以 上

2023年度 個人投資家向け情報提供における評価比較総括表

(単位:点)

| 順位 | 評価項目 評価対象企業 | 総合評価 (100点) | 1. 個人投資家向け会社説明会の開催等 (配点 19点) | | 2. ウェブサイトにおける開示等 (配点 60点) | | 3. 事業報告書等の内容 (配点 21点) | |
|----|----------------------|----------------|-------------------------------------|----|----------------------------------|----|------------------------------|----|
| | | | 評価点 | 順位 | 評価点 | 順位 | 評価点 | 順位 |
| 1 | 4307 野村総合研究所 | 85.9 | 17.0 | 4 | 51.8 | 1 | 17.1 | 8 |
| 2 | 8766 東京海上ホールディングス | 84.7 | 17.6 | 1 | 50.4 | 4 | 16.7 | 12 |
| 3 | 2802 味の素 | 84.3 | 16.2 | 11 | 50.2 | 7 | 17.9 | 2 |
| | 評価対象企業(28社) 評価平均点 | 78.20 | 14.43 | | 47.28 | | 16.49 | |

2023年度評価項目および配点（個人投資家向け情報提供）

【評価期間：2022年7月～2023年6月】

| 1. 個人投資家向け会社説明会の開催等（19点） | 配点 |
|--|----|
| (1)過去1年間（前年7月から本年6月までの間）に個人投資家向け会社説明会を何回開催していますか。 [A.2回以上：2点、B.1回：1点] | 2 |
| (2)個人投資家向け会社説明会は、リアル（対面）形式と、オンライン形式の両方で行っていますか。 [A.両方で行った：1点、B.リアル（対面）形式のみ：0点、オンライン形式のみ：0点] | 1 |
| (3)個人投資家向け会社説明会は、経営トップが説明を行いましたか。 [A.経営トップが行った：2点、B.経営トップ以外が行った：1点] | 2 |
| (4)個人投資家向け会社説明会の内容は、ウェブサイトに掲載されて閲覧できますか。 [A.配布資料に加え動画または音声で視聴できる：4点、B.配布資料の掲載のみ：2点、C.掲載なし：0点] | 4 |
| (5)ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していますか。【個人投資家向け会社説明会に限定して評価】 [1点～10点の整数で評価。掲載なし：0点] | 10 |
| 2. ウェブサイトにおける開示等（60点） | 配点 |
| (1)IRに関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ、わかりやすく工夫されていますか。 [1点～4点の整数で評価] | 4 |
| (2)個人投資家向けサイト（個人投資家の皆様等への独立したサイト）が設けられていますか。 [A.あり：1点、B.なし：0点] | 1 |
| (3)個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていますか。また、IR情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか。 [1点～8点の整数で評価。個人投資家向けサイトがない場合：0点] | 8 |
| (4)事業内容（主力商品、主力サービス等）が具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価] | 10 |
| (5)ウェブサイトに掲載されている各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）について | |
| A 業績の動きが、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価] | 10 |
| B 経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的に、かつ、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価] | 10 |
| C ESG（人的資本、人権を含む）について、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価] | 10 |
| (6)各種説明会（個人投資家向け会社説明会を除く）の内容はウェブサイトに掲載されて誰でも動画で視聴できますか。 [A.できる：2点、B.できない：0点] | 2 |
| (7)ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等全体的に充実し、わかりやすいですか。 [1点～5点の整数で評価。FAQの掲載がない場合：0点] | 5 |
| 3. 事業報告書等の内容（注）（21点） | 配点 |
| (1)全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていますか。 [1点～5点の整数で評価] | 5 |
| (2)経営方針、中・長期経営ビジョンが、ESGに関する情報も含めて、わかりやすく、かつ簡潔に説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価] | 10 |
| (3)業績の動きがわかりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていますか。 [1点～6点の整数で評価] | 6 |

網掛けの項目は、評価対象企業へのアンケート結果を基に評価。その他の項目は「個人投資家向け情報提供専門部会」の委員が評価。

（注）直近事業年度について、個人投資家が容易に取得可能な、事業・業績の概況について、わかりやすい解説を行っているIR関連資料（事業報告書、株主通信、アニュアルレポート、統合報告書等）の中で、会社側から提供のあったいずれか一種類を評価対象とする。

個人投資家向け情報提供専門部会委員

| | | |
|-------|--------|-------------------|
| 部会長 | 東 英憲 | 野村證券 |
| 部会長代理 | 堀内 敏一 | 岩井コスモ証券 |
| | 岩崎 利昭 | 水戸証券 |
| | 宇田川 克己 | いちよし証券 |
| | 大坂 隼矢 | 野村證券 |
| | 金森 睦美 | 大和証券 |
| | 小松崎 直樹 | 丸三証券 |
| | 澤田 遼太郎 | 東海東京調査センター |
| | 柴田 光浩 | 大和証券 |
| | 鈴木 英之 | SBI証券 |
| | 高山 裕介 | SMBC日興証券 |
| | 二宮 雅之 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 |
| | 降幡 剣士 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 |
| | 山本 信一 | 岡三証券 |